

一般質問

そこが聞きたい！

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、16人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載しているQRコードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧ください。



録画配信

職員の大量退職



つぶやき

ニュースにも出て大きな問題となった

みらいの会
たかや
そごう 拓也 議員

Q 近年の大量退職への対応は

A アンケートを踏まえ改善策を順次進める

議員 近年、本市では職員の大量退職が続いている。令和4年度の退職者数は前年比233%と過去10年間で最大であり、退職者の平均年齢は約40歳となっている。過去5年で30-40代の中堅層を中心に定年退職を除いて100人近くが退職した。特徴として、退職者は入庁間もない層でなく、比較的長く勤めた層が退職している。この事態は極めて深刻である。この状況を受け、改善を強く求める。

総務部長 本市では職場環境の改善を図り、職員モチベーション向上と離職防止を目的に昨年度職員アンケートを実施した。アンケート結果から福利厚生や育児・介護等の取りやすさに満足する一方、給与、労働時間などに不満が示された。アンケート結果を踏まえ、やりがいのある、働きたいと思える職場環境づくりを進めるため、現在、給与制度や諸手当見直し、多様な働き方、休暇制度の拡充、休憩スペースの改善などを順次進めている。また選択的週休3日制やフレックスタイム制度も調査研究する。



埼玉新聞 令和6年6月11日付

録画配信

母子健康手帳



つぶやき

母子手帳を最寄りの施設で受け取れる工夫を

戸田の会
みやうち
宮内 そうこ 議員

Q 母子健康手帳の受け取り場所の見直しを

A 利便性が向上するための検討を行う

議員 以前、母子健康手帳は市内4か所の公共施設で受け取り可能であったが、令和3年度から福祉保健センター1か所に集約された。毎年1,000人以上の妊婦がいる中で、1か所集約への変更は「以前より不便で大変になった」との声が多く届いている。妊婦のいる家庭に寄り添った対応をしていただきたいが、市の考えは。

こども健やか部長 保健師が妊婦やその家族と面談する仕組みを構築するため、母子健康手帳の受け取り場所を福祉保健センター1か所に集約した。一方で、妊婦が体調を崩しやすい時期であることや、家族の支援が受けられない妊婦にも配慮する必要がある。代理申請やオンライン面談も可能であるが、利便性の向上についても検討を行い、安心して出産・子育てできる環境を整えていく。

議員 例えば、市内複数の公共施設に曜日や時間帯を決めて保健師を配置し、母子手帳交付と面談を同時に行うなどといった、妊婦に寄り添った体制を要望する。



その他の質問

Q 分譲マンションの適正な管理や条例制定の検討を。

A 条例を制定している自治体の状況を注視する。

録画配信

受動喫煙対策



つぶやき

たばこの煙がなく、安心して遊べる公園を！

戸田の会
さとう たかのぶ
佐藤 太信 議員

Q 公園内の受動喫煙対策を

A 公園内を禁煙とする実証実験に取り組む

議員 公園内での喫煙により子どもを安心して遊ばせることができないため、受動喫煙対策を講じてほしいとの声がある。公園内の受動喫煙対策と対応は。

環境経済部長 市内公園にマナー啓発看板を設置している。望まない受動喫煙をなくす取り組みとして公園内を禁煙とする実証実験に取り組み、課題や効果を検証する。

議員 実証実験の対象、期間、周知などの進め方は。

環境経済部長 彩湖・道満グリーンパークなどの大きな公園を除き、すべての公園での実施を想定。期間は、実証実験に対するアンケート調査などを含め、半年から一年程度を考えている。事前に広報や市ホームページで周知する。

Q マラソンコースの未舗装区間の改善を

A 走行環境の整備に努める

議員 ①戸田マラソン大会はマラソンコースの水たまりや泥沼、路面のひび割れが見られるため、改善を。②参加者が減少している。市民が参加したいと思えるようなコースの見直しを。

市民生活部長 ①緑化舗装エリアも含め、ランナーの方が安全に走ることができるよう、舗装の補修等が必要な部分については、荒川上流河川事務所に要望する。②コースの見直しについては実行委員会において慎重に研究する。



彩湖・道満グリーンパークの未舗装区間